

図書館だより



姫路高校図書館
2023年10月25日

読書の秋!! 読書週間!!



終戦の2年後の1947年(昭和22年)、まだ戦いの傷痕が至るところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力を合わせ、さらに新聞・放送のマスコミ機関の協力のもとに、第1回「読書週間」が開催されました。

第1回の「読書週間」は11月17日から23日。これは11月16日から1週間にわたって開かれるアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならったものです。各地で講演会・図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。「一週間では惜しい」との声を受け、現在の10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)となったのは、第2回からです。

それから70年以上が過ぎ、「読書週間」は国民的行事として定着し、日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。その一方、物質生活の豊かさに比べ精神生活の低迷が問題視されている昨今、論理的思考の基礎となる読書の重要性は、ますます高まっています。

本年の「読書週間」が、みなさん一人ひとりの読書への関心と、読書習慣の確立の契機となることを願ってやみません。

(公益社団法人 読書推進運動協議会HPより)

読書の秋です! たくさんのお本がある図書館を訪れ一冊は読みましょう!



こんな本があるよ

What Day is Today?

すぐに役立つ 365日 記念日事典 日本記念碑協会編 加瀬 清志著 386/二

よく知られている記念日はもちろん、さまざまなジャンルの記念日を掲載しています。

1 1月は一年で最も記念日が多い月です。何日か紹介します。

- 2日 阪神タイカース記念日、北原白秋忌
- 3日 ハンカチの日、文具の日、サンドウィッチの日、アロマの日
- 17日 将棋の日
- 20日 ピザの日
- 24日 オペラ記念日、鯉節の日
- 25日 ハイビジョンの日、いい酵母の日
- 26日 ペンの日、いい風呂の日
- 27日 ノーベル賞制定の日
- 28日 税関記念日
- 29日 議会開設記念日、いい肉の日
- 30日 本みりんの日

自分の誕生日はどんな記念日なのか見るのも面白いですよ。

ちくま文学の森 全16巻 908/ア

古今東西の作品からテーマ別を選びすぐった。小説はもちろん、エッセイ、紀行、戯曲から落語、漫才まで、ことばで表現されたあらゆるジャンルから、おもしろいものだけをセレクトしています。

- 1巻 美しい恋の物語（島崎藤村の「初恋」、アンデルセンの「柳の木の下で」、菊池寛の「藤十郎の恋」他）
- 2巻 心洗われる話（芥川龍之介の「蜜柑」、宮沢賢治の「二十六夜」樋口一葉の「たけくらべ」他）
- 3巻 幼かりし日々
- 4巻 変身ものがたり
- 5巻 おかしい話
- 6巻 思いがけない話
- 7巻 恐ろしい話
- 8巻 悪いやつの話
- 9巻 怠けものの話
- 10巻 賭けと人生
- 11巻 機械のある世界
- 12巻 動物たちの物語
- 13巻 旅ゆけば物語
- 14巻 ことばの探偵
- 15巻 とっておきの話
- 別巻 もうひとつの話

ひめゆり 寄贈されました

無事に帰校した2年生より修学旅行で見学した沖縄のひめゆり平和祈念資料館が発行する『感想文集ひめゆり』の寄贈がありました。国内外から来館した人たちが書いた感想文です。年代別にまとめられており、高校生も3人掲載されています。図書館の雑誌コーナーにありますので是非読んでみてください。

図書委員長より

図書委員長の本庄です。10月になり大分涼しくなり、すっかり秋ですね。秋と言えば食欲の秋、芸術の秋、そして読書の秋でしょう！気温も過ごしやすくなり、折角の機会なの是非、本を読んでみては如何でしょう。

おススメ『ぼくはイエローで、ホワイトでちょっとブルー』

ドキュメント作品の傑作！イギリスに住む家族のリアルな日常。母親視点で語られる息子の葛藤と成長。リアルな社会問題と向き合う息子の行動には目が離せません！人生の課題図書と評されるこの一作、是非、読んでみてください。

雑誌を見よう

Newsweek 2023. 10. 10/17号

Special Report 2023年の大谷翔平

WBCは劇的優勝、ケガで無念の離脱、そして日本人初本塁打王へ 激動の大谷イヤーを現地発の記事と写真で振り返る

Ban Cul (バンカル) 2023年秋号

特集 よみがえるか播磨のローカル線

JR西日本は令和4年、輸送密度が2000人に満たない路線・線区の収支率などを開示し、「大幅な赤字路線については根本的な見直しもやむなし」との意向を滲ませていました。兵庫県下では山陰線、姫新線、加古川線、播但線の4線区6区間がその対象と位置づけられました。突然の公表に地元にも大きな衝撃が走りましたが、播磨の総合文化誌を標榜している本誌としても、地域全体で危機感を共有し、今後の地方公共交通の在り方について考えてみようという今回の特集を組むことになりました。

Newton 2023年11月号

特集 化学が好きになる元素図鑑

スマートフォンも電気自動車も私たちの体も、すべてのものは元素からできている。レアアース、レアメタルといった希少元素や探査機に搭載される放射性元素など、さまざまな場面で活躍する元素、その性質とともに紹介しよう。

以上の雑誌は図書館入って奥の「雑誌コーナー」にあります。

◎ 図書館蔵書数 25, 403冊 (2023年10月18日現在)

2023年 8月29日現在比増 181冊

2016年度以前の蔵書で、コンピュータ処理されていない蔵書は含んでいません